

リハビリについて

「療養病棟だと寝たきりになりそうで心配...」
 「体調を崩してしまい、もとの施設には戻れそうにない...」
 「病気の治療は終わったけど、自宅で暮らすためにもう少しリハビリを続けたい...」

▼ ▼ ▼
 当院ではこのような方にもリハビリを提供できる体制を整えています。
 現在入院している患者様の約90%の方がリハビリを行っています。
 患者様それぞれの疾患・心身状態に合わせたリハビリを行うことで、メリハリのある生活環境をご提供しています。
 療養環境の中でも体を動かす時間を確保し、充実した時間を過ごせるよう努めています。

リハビリ例

体調に合わせてリハビリを行います。
 病状が安定している方は車いすに乗って外の景色を眺めたり、病室から出て気分転換します。
 自宅退院を目指す方は、歩行訓練や日常生活動作の訓練をします。
 手先を動かせる方は、パズルや塗り絵にチャレンジし、機能維持を目指します。
 当院には言語聴覚士が在籍しているので、嚥下訓練や、発語の訓練をすることができます。

リハビリスタッフ

現在札幌病院には男性・女性合わせて12名のリハビリスタッフが在籍しています。

理学療法士・・・7名
 作業療法士・・・3名
 言語聴覚士・・・2名

自費項目

日常生活品費（病衣・タオル・歯ブラシなど）
 ・Aプラン（病衣・タオル） 780円/日
 ・Bプラン（タオルのみ） 580円/日
 ・Cプラン（病衣のみ） 380円/日

テレビ・ラジカセ 100円/日

クリーニング 単品ごとに金額が決まっています

おむつ 当院ですべて準備します（別途料金）

面会について

感染対策のため、入院中は対面面会を全面的に中止しています。
 代替としてLINE・オンライン面会を実施しています。
 患者様・ご家族様へご不便をお掛けし、大変申し訳ございません。
 感染対策へのご協力をお願い申し上げます。



相談窓口

札幌病院 地域連携室

〒007-0807

札幌市東区東苗穂7条2丁目8-20
 （札幌小学校横）

- ・東68番 伏古札幌線 札幌小学校前下車 徒歩1分
- ・東69番 北札幌線 札幌小学校前下車 徒歩1分

☎ 011-783-3311

医療ソーシャルワーカー コナ ミズノ
 小名・水野

札幌病院 入院病棟のご案内

医療保険

一般病棟 24床

療養病棟 30床

介護保険

介護医療院 54床



医療保険

一般病棟 24床

一般病棟とは

病状が急性期であり、治療を必要とする方が入院しています。自宅退院を目指してリハビリをしたり入居する施設を探している方もいます。日曜祝日以外は毎日回診があります。

入院生活について（全病棟共通）

- ・貴重品は持ち込まないでください。
- ・現在面会を全面中止しています。
- ・持ち物にはすべて記名をお願いします。
- ・他院の処方薬が足りないときは必ずご相談ください。

入院時の持ち物

- ・上履き（歩きやすく・滑りにくいもの）
- ・下着、着替え（おむつは病院で用意します）
- ・現在服用中のすべてのお薬
- ・イヤホン（テレビレンタルの方のみ）
- ・マスク

日常生活品費A・B・Cを契約した方は歯ブラシやティッシュ、ヘアブラシなど身の回りの必要品をすべて使うことができるので、最小限のお荷物で入院していただけます。

入院費について（一般・療養共通）

- ・70歳以上で市民税非課税の方→お住まいの区役所
 - ・70歳未満の方→健康保険の保険者（お勤めの方は人事や総務など）
- へ「**限度額認定証**」の申請をし、入院時に病院へ提示すると医療費の自己負担が軽減されます。食費は認定された限度額によって変わります。

この時提示していただいた限度額認定証は療養病棟へ転棟した後も継続して適用されます。医療費について心配なことがあれば、医療相談員がご相談に応じますのでお声がけください。

療養病棟 30床

療養病棟とは

病状が安定しているものの、引き続き医療ケアが必要な方の病棟です。長期間の入院が可能です。積極的にリハビリを実施し、拘縮（体が硬くなること）を予防をします。回診は週に3回あります。

療養病棟の対象者

- ・膀胱留置カテーテル
- ・ペースメーカー
- ・気管切開
- ・喀痰吸引
- ・インスリン療法
- ・中心静脈栄養
- ・胃ろう
- ・経口移行訓練
- ・経管栄養
- ・褥瘡処置
- ・ストーマ（人工肛門）
- ・酸素療法（要相談）
- ・その他神経疾患などで該当する場合

療養病棟の居住費について

療養病棟は一日あたり370円の居住費が発生します。（原則65歳以上の方）
一般病棟入院中よりも月額11,000円ほど請求が増えることとなります。
請求書に記載して実費請求いたします。

療養中の床屋について（療養・介護共通）

月に2回出張床屋が来ます。ご希望の際は1階の受付にてご予約をお願いします。

介護保険

介護医療院 54床

介護医療院とは

ご自宅での生活が難しくなった方に、医療・看護・介護・リハビリテーションを通して療養生活をサポートします。ターミナル・看取りケアも行っており、最後までその人らしい人生を送れるよう支援させていただきます。回診は週に3回あります。

介護医療院の対象者

- ・要介護4・5
- ・ペースメーカー
- ・膀胱留置カテーテル
- ・喀痰吸引
- ・リハビリ
- ・インスリン療法
- ・胃ろう
- ・ターミナル・看取りケア
- ・経管栄養
- ・褥瘡処置
- ・ストーマ（人工肛門）
- ・酸素療法（要相談）

介護医療院の行事・レク

介護医療院では毎年、院内で夏まつりやバイキングなどを実施しています。コロナ禍では縮小での開催ですが、定期的にレクリエーションも実施しています。ラジオ体操や季節行事など、入居者さまが楽しめる行事を企画・運営しています。

介護医療院の入所費について

介護医療院は一般病棟や療養病棟とは異なり、介護保険を利用して入所します。介護保険は

- ・高額介護サービス費
- ・食費限度額認定証

の制度を利用します。いずれも所得や預貯金によって、入所料金や食費・居住費が変わります。